

私たちの活動や意見を
仲間で共有します
会費は県と日本平和委
員会の活動も支えます

土浦平和の会ニュース

発行：土浦平和の会
事務局：土浦市神立町2664
ホームページ://heiwatutiura.
web.fc2.com/

どうなっている日本の米軍基地 ＜実態を知ろう＞

今、日本の米軍基地は
どうなっているの
でしょうか。改めて見
てみましょう。

日本の米軍基地は、
全国1都1道28県に13
2箇所置かれています。
米軍専用基地が83箇所、
米軍と自衛隊の共用基
地が49箇所、それら
の面積は東京23区面積
の1.7倍にのぼって
います(2012年3月末)。

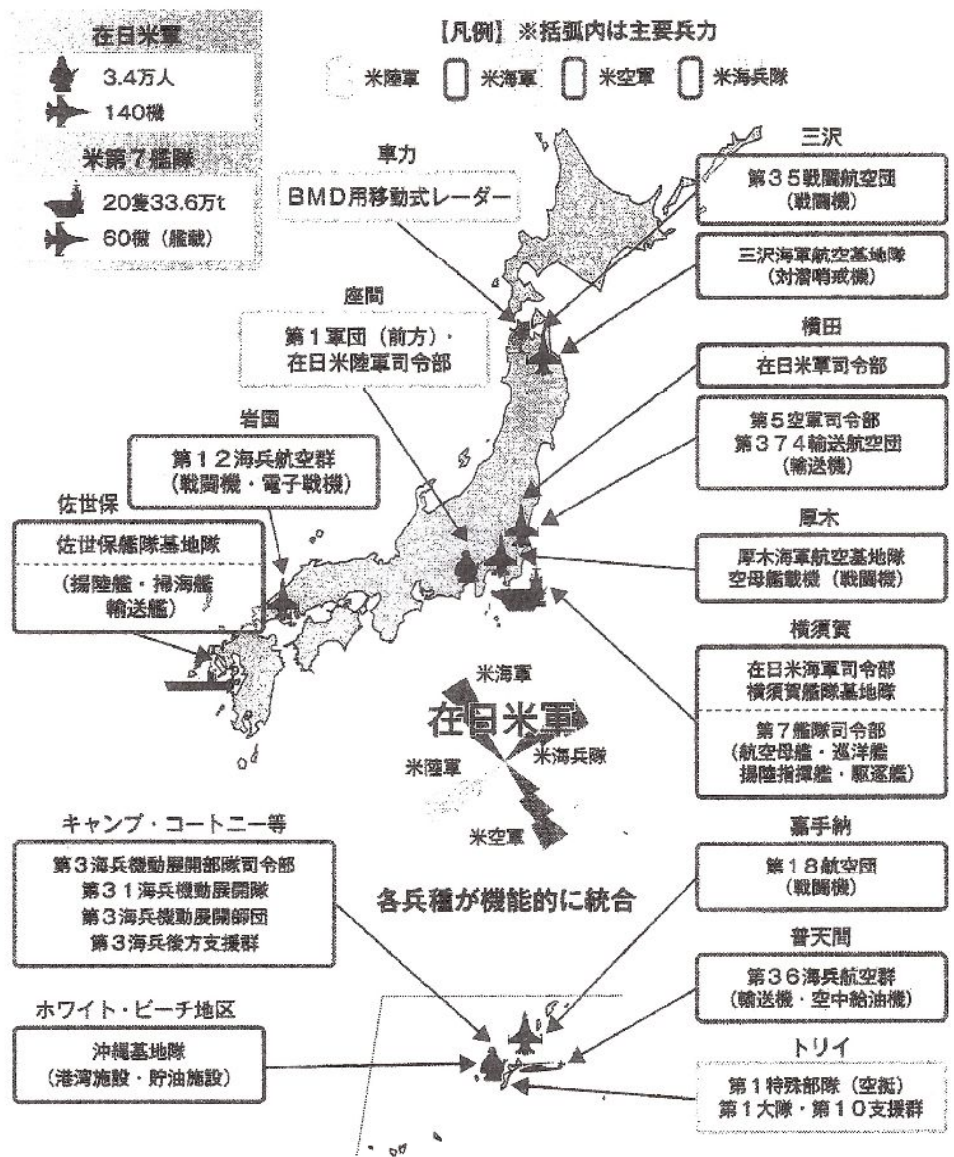
専用基地は沖縄に33
箇所、神奈川に13箇所、
長崎に11箇所などの順
になっています。

これらの米軍基地に
所属している兵力は、
陸軍2683名、海軍1000
2名、空軍12735名、海
兵隊17318名、総計427
38名(国防総省2011年)
となっています。

米軍基地国家

日本における米軍基
地は、アメリカが世界
に張り巡らせてきた米

■ 在日米軍等の日本における主な配置図



軍基地の中でも異常な実態にあります。

世界で唯一 海兵隊と原子力 空母受け入れ

第1は、世界で唯一、アメリカの「殴り込み部隊」として名高い海兵隊の前進基地を受け入れていることです。

在日海兵隊は、沖縄の第3海兵遠征軍や第1海兵航空団第12海兵航空群、キャンプ富士（静岡県御殿場市）の海兵隊基地・訓練場から成っています。

米軍は現在、3つの海兵遠征軍をもっています。太平洋の緊急事態に対応する部隊として、西海岸のキャンプ・ペンドルトン（カリフォルニア州）に第1海兵遠征軍が、欧州に対応する部隊として、東海岸のキャンプ・レジュン（ノースカロライナ州）に第2海兵遠征軍が、そして日本の沖縄に第3海兵遠征軍が配備されています。世界の国の中で海兵隊の海外基地を受け入れているのは日本だけです。

これらの海兵部隊は、ソ連との「冷戦時代」、約3万の兵力を持ち、海上戦闘ばかりでなく、陸上戦闘も可能な「水陸両用部隊」としての



ジョージワシントン

軍事能力を保持していました。ソ連崩壊後は海兵隊遠征軍態勢を維持しつつ、約2000名規模の海兵遠征隊に再編し、いつでもどこの紛争地にも迅速に出撃できる体制にしました。

沖縄には第31海兵遠征隊が配備されています。

第2は、アメリカの「軍事力の象徴」である空母の母港が世界で唯一置かれていることです。2008年9月から原子力空母ジョージワシントンが横須賀米軍基地を母港としています（現在は、ジョージワシントンの燃料棒のメンテナンスという理由でロナルドレーガンが代わりに配備されている）。

アメリカは11隻の原子力空母を保有しています。国防総省は2012年、これまで大西洋と太平洋の配備比率は5：5としてきましたが、「中東や太平洋地域の軍事態勢を強化するため」4対6にしています。

第3は、首都東京をはじめ首都圏に広大な米軍基地が存在することです。東京には東京ドーム152個に相当する面積を持つ横田米軍基地が居座り続けています。首都の上空に

このように、一国の首都圏にこれだけ広大な外国基地を置いている国はありません。中曽根内閣で官房長官を務めた後藤田正晴氏も「戦後の日米安保体制の中で、日本人自身が植民地主義に染まってしまったと言いますか、独立国家の国民として問題がなかったわけはありません」（「経済同友」95年3月）と述べていますが、それを強いてきたのは誰だったのでしょうか。



ロナルドレーガン

は、「横田エリア」という米軍専用空域が1都8県の上空に横たわり、民間航空路の障害となっています。海の玄関である東京湾の入り口には極東最大の米海軍基地があり、原子力空母が出入しています。

米軍がこの兵力を日本で維持できているのは「思いやり」予算として毎年2000億円もの税金を投入しているからにはほかなりません。アメリカの軍事同盟国の中でも突出しています。（出典「日本の米軍基地」小泉親司）

**★最後の署名行動にご参加ください
平和の会独自の2000万署名目標
600まであと少し、あなたのお力をお貸しください。**

**4月21日(木) 10時~11時
6中地区公民館駐車場集合**